



11 わくわくウォークラリー

青森県立種差少年自然の家



○活動の概要○

連続指示図（コマ図）と道路を照らし合わせながら、コースを歩きます。

1 ねらい

関門の問題を解きながらコースを踏破することにより、仲間と協力する大切さや、達成感を感じさせます。

（小学校 体育/道徳 中学校 保健体育/道徳）

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 種差少年自然の家周辺コース 200人以内（1グループ4～8人程度）
- ② 期間 通年
- ③ 時間 2～3時間

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急車両 ・関門用問題 ・記録用紙、連続指示図（コマ図） ・時計 	・チーム分を印刷し持参
個人	<ul style="list-style-type: none"> ・野外活動に適した服装 ・タオル、軍手、帽子 ・筆記用具 ※必要に応じて雨具、虫よけスプレー	
自然の家	☆無線機 <ul style="list-style-type: none"> ・ビブス ・バインダー・生活科バック 	☆必ず持って行ってもらいます。

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。 ・緊急時や戻るときに無線機を使って、自然の家まで連絡をする。
スタート&ゴール係	・スタート&ゴールのチェックを行う。
関門係	・チェックポイントで問題を出す。
救護係	・緊急時の救護、搬送にあたる。

6 活動の流れ

- ① 活動説明（代表責任者）
- ② グループごと3～5分程度の間隔をあけてスタート
- ③ まとめ

7 その他

- ・必ず事前踏査をしてください。
- ・時間を競う活動ではありませんので、絶対に走らないように指導してください。

《資料》わくわくウォークラリーのやり方

流れ	内容
説明	<p>○班編成、服装の点検、健康チェック、ビブス配付</p> <p>1 活動の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コース上の分岐点に、番号のついた標識が立っている。 ・ コマ図にある標識の番号と実際に立っている標識の番号を確認する。 ・ 番号のついた標識とコマ図を見比べて、自分の立っている場所を判断する。●は実施者の立っている場所を表す。 ・ 図中の「●➡」は進行方向を示す。矢印の示す方向を適切に判断し、その方向に進む。 ・ コースの途中にある課題を発見し、みんなで知恵を出し合い、力を合わせて解いたり、遊んだりする。 <p>※ 課題は、指導者がチェックポイントに設置し、指導者の指導のもとで挑戦させてください。</p> <p>※ チェックポイントの課題例をP 19に掲載してありますので参考にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タイムを競うレースではないので絶対に走らない。 ・ グループは班長を中心に協力し、全員そろってゴールする。 <p>2 注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ わくわくウォークラリーの途中で、番号のついた標識がない分岐点に来た場合は、最後に標識を確認した場所に戻り再度挑戦する。 ・ 自然を大切にす。 ・ 交通ルールを守る。
活動	<p>1 スタート準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グループごとに人員確認 ・ 持ち物の点検（タオル、雨具、水筒、ティッシュなど） <p>※時計は持たせない。</p> <p>2 スタート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3～5分おきの時差スタートとする。（スタート時刻を記入） ・ 引率者は、スタート・ゴール・各ポイントで支援・指導にあたる。 <p>3 ゴール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴール時刻を記入。 ・ 全グループがゴールした後、標準時間と解答を調べ、順位を決める。 ・ ゴール後の指示をする。 <p>※健康観察、待機場所、ビブスの回収、汗の始末など</p>
まとめ	<p>1 活動のふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どんなことが起こったのか。 ・ どうやって問題を解決したのか。 ・ 感動したこと。 ・ これからの生活に生かせること。 <p>2 順位を発表し表彰</p> <p>3 指導者が講評し終了</p>
















わくわくウォークラリー

・ビブス番号	氏名及びグループ名	
スタート時刻	時	分
ゴール時刻	時	分
所要時間		分
		時間による得点
		点

総合得点表

関 門	問 題	得 点
CP 1		点/16点
CP 2		点/16点
CP 3		点/16点
CP 4		点/16点
CP 5		点/16点
タイム		点/20点
合 計		点/100点

《コマ図の記号の説明》

				
広葉樹林	マツ・スギ	ササ・タケ	芝生・畑	荒地
				
岩場	海	いけがき	神社	カーブミラー
				
建物	トイレ	信号機	階段	移動方向 立つ場所

《 解答例 》

わくわくウォークラリー

ビブス番号	氏名及びグループ名		
14	種差 たね坊	森 うさこ	
	海野 ねこ子	磯野 ぎんぼ	
	いか田 こぐ蔵		
スタート時刻	9 時 20 分	時間による得点	
ゴール時刻	11 時 35 分	所要時間を記入	
所要時間	135 分	10 点	

※所要時間による得点（参加者には最後まで教えない。）

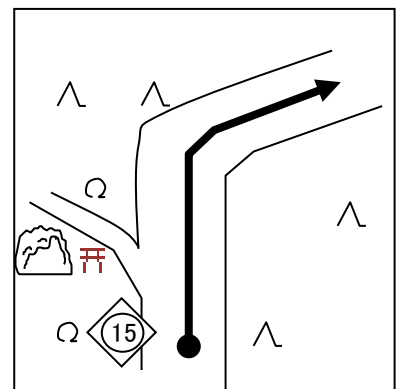
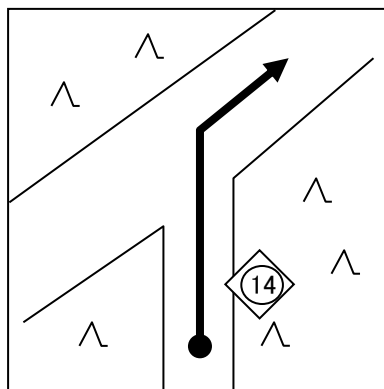
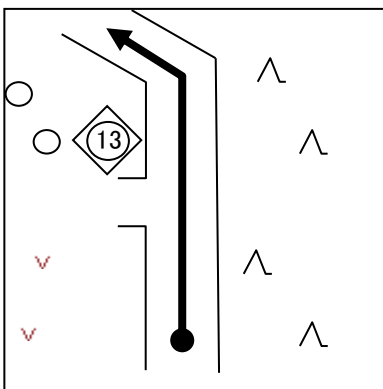
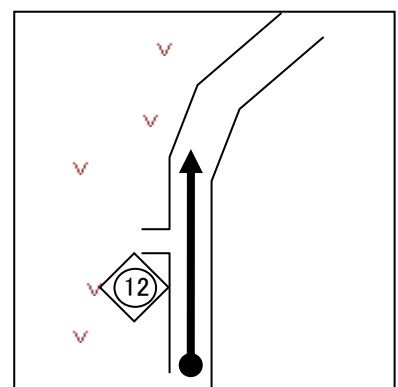
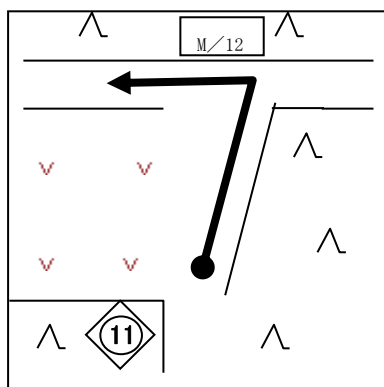
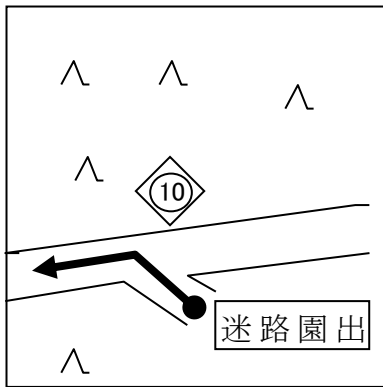
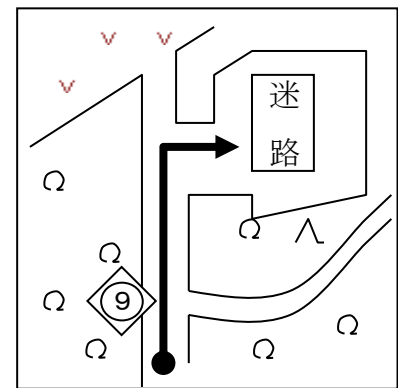
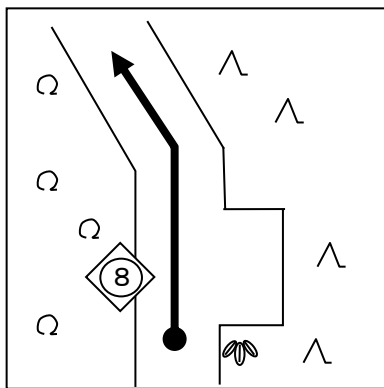
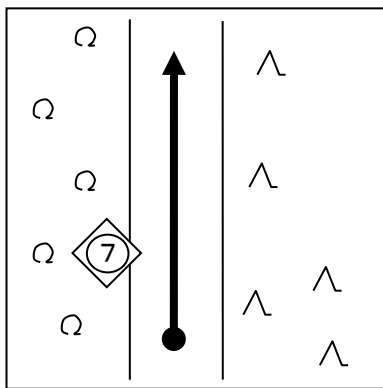
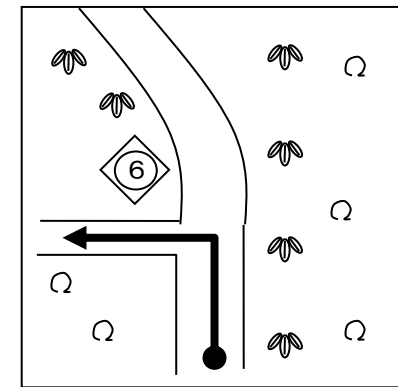
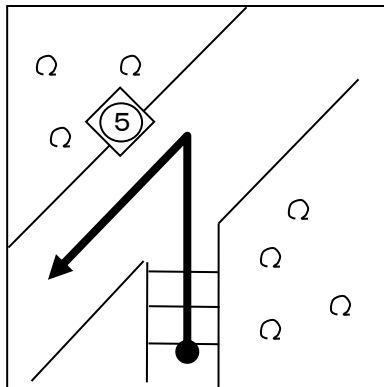
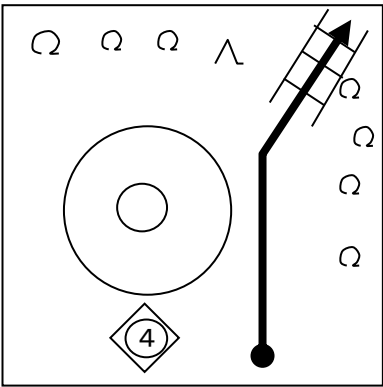
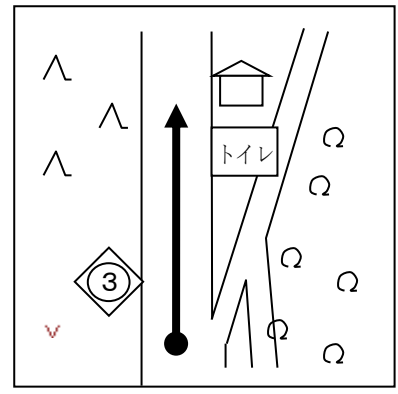
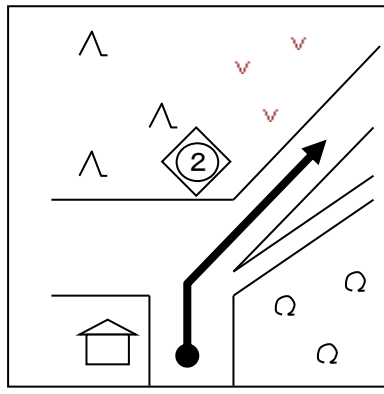
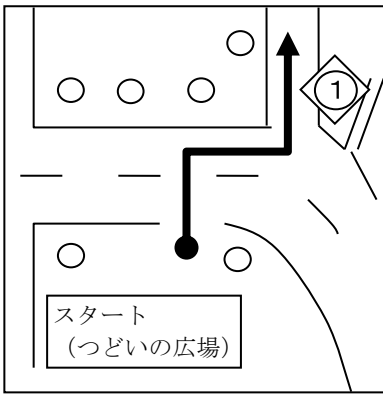
時間 (分)	100	105	110	115	120	125	130	135	140
点数	0	5	10	15	20	15	10	5	0

115分～125分……………20点
 110分～114分 126分～130分 ……15点
 105分～109分 131分～135分 ……10点
 100分～104分 136分～140分 ……5点

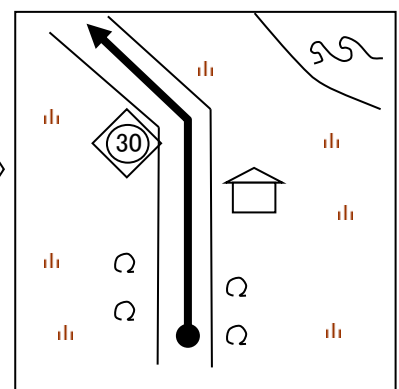
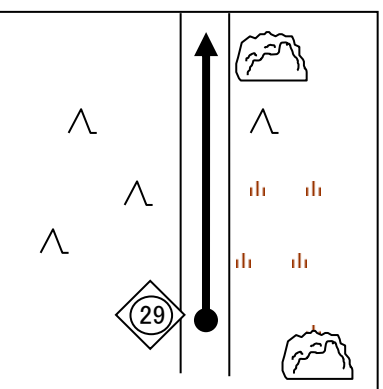
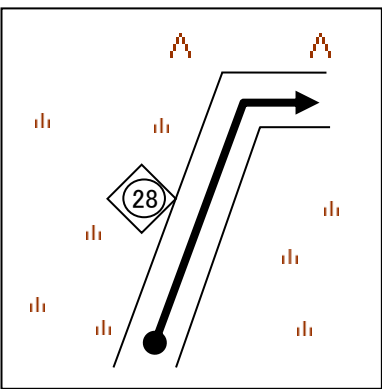
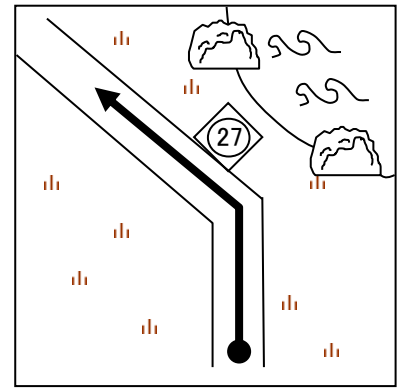
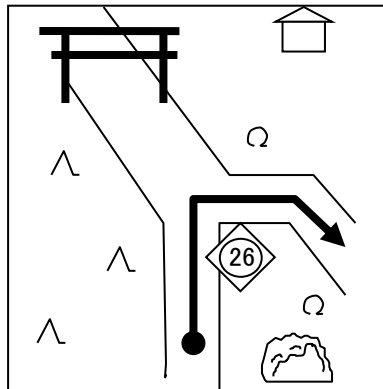
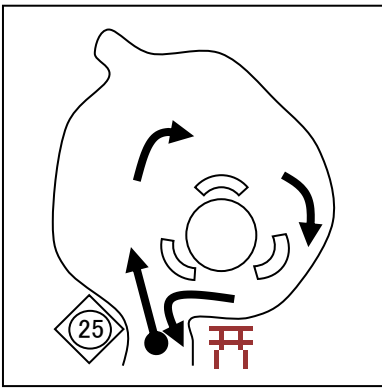
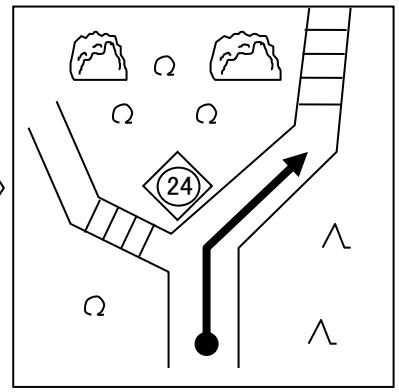
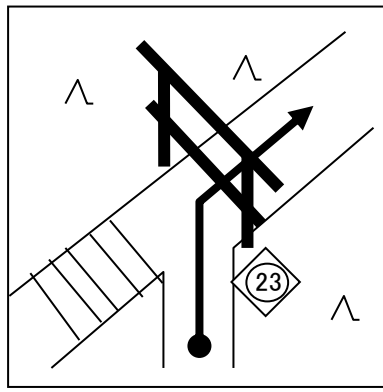
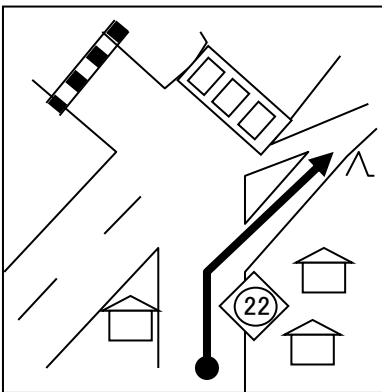
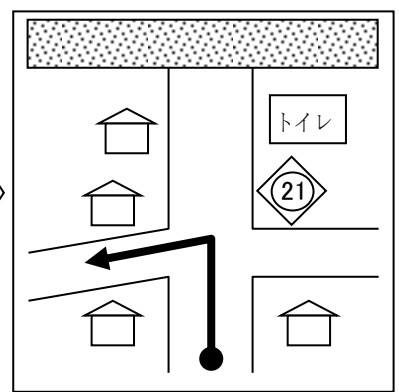
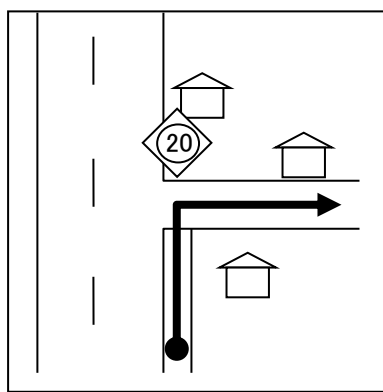
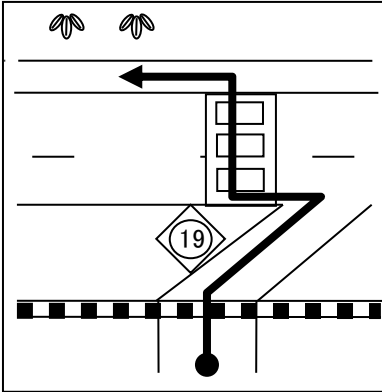
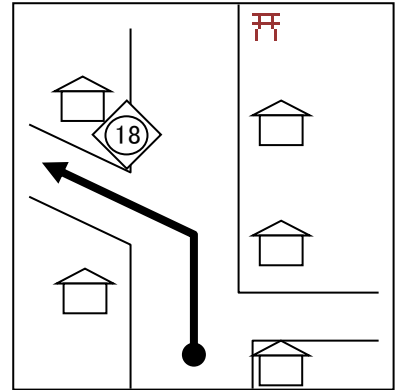
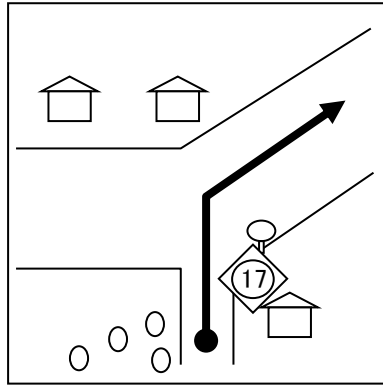
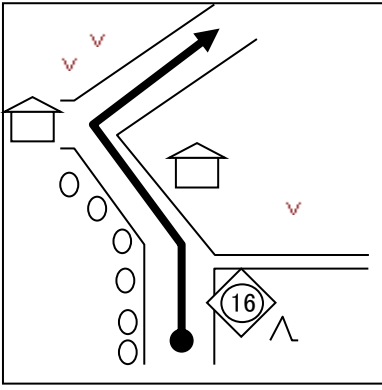
総合得点表

関 門	問 題	得 点
CP 1	迷路園をぬけましょう。	16点/16点
CP 2	全員が違う種類の貝がらを拾いましょう。	16点/16点
CP 3	展望台までの石段の数は？	16点/16点
CP 4	グループでカニ3匹、ヤドカリ3匹つかまえましょう。	16点/16点
CP 5	砂山を作り、トンネルを通しましょう。(班で2つ)	16点/16点
タイム	135 分	10点/20点
合 計		90点/100点

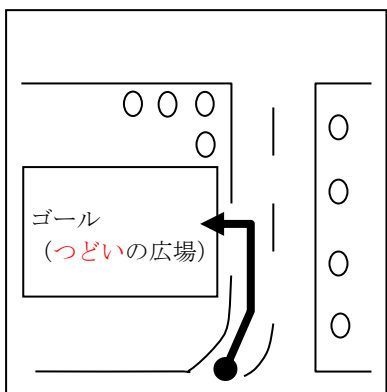
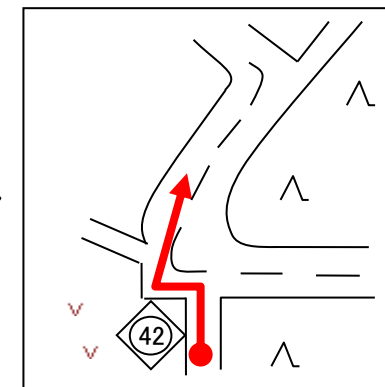
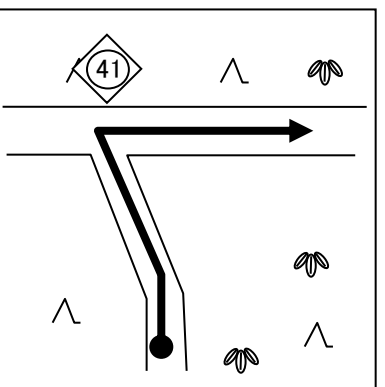
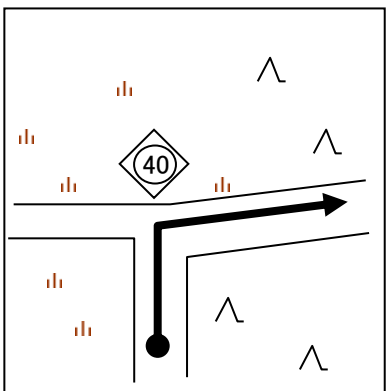
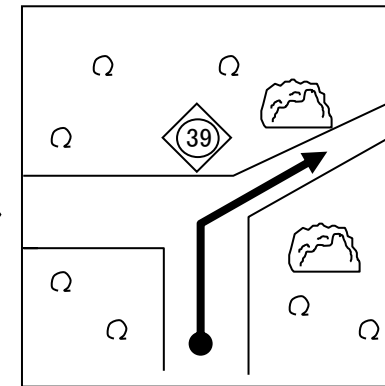
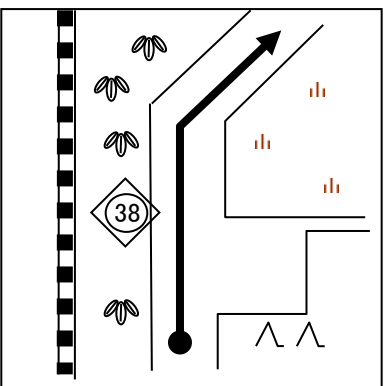
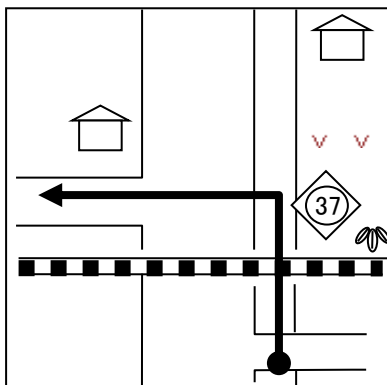
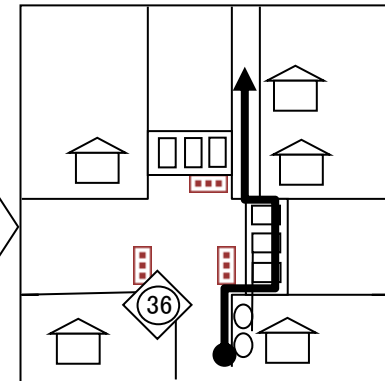
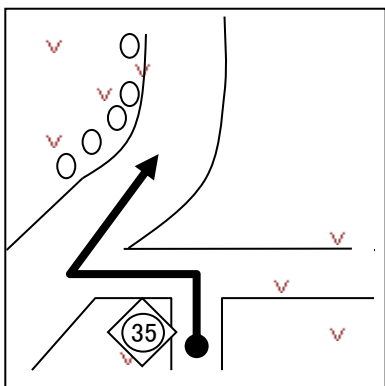
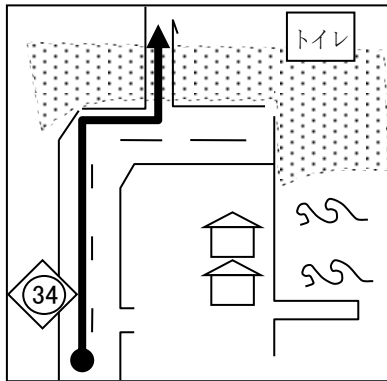
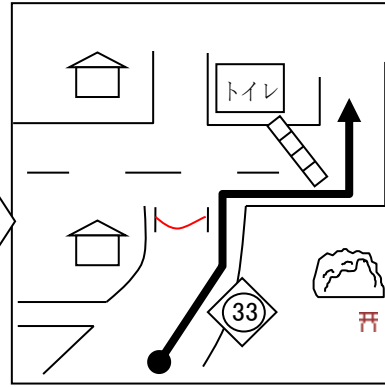
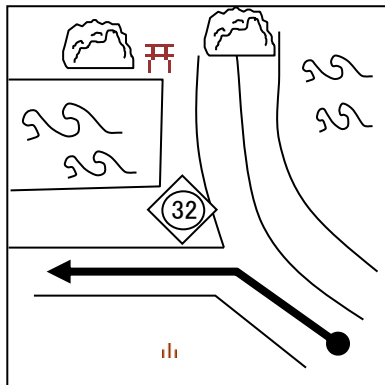
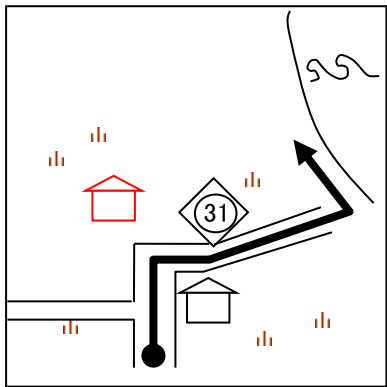
コマ図No. 1



コマ図No. 2



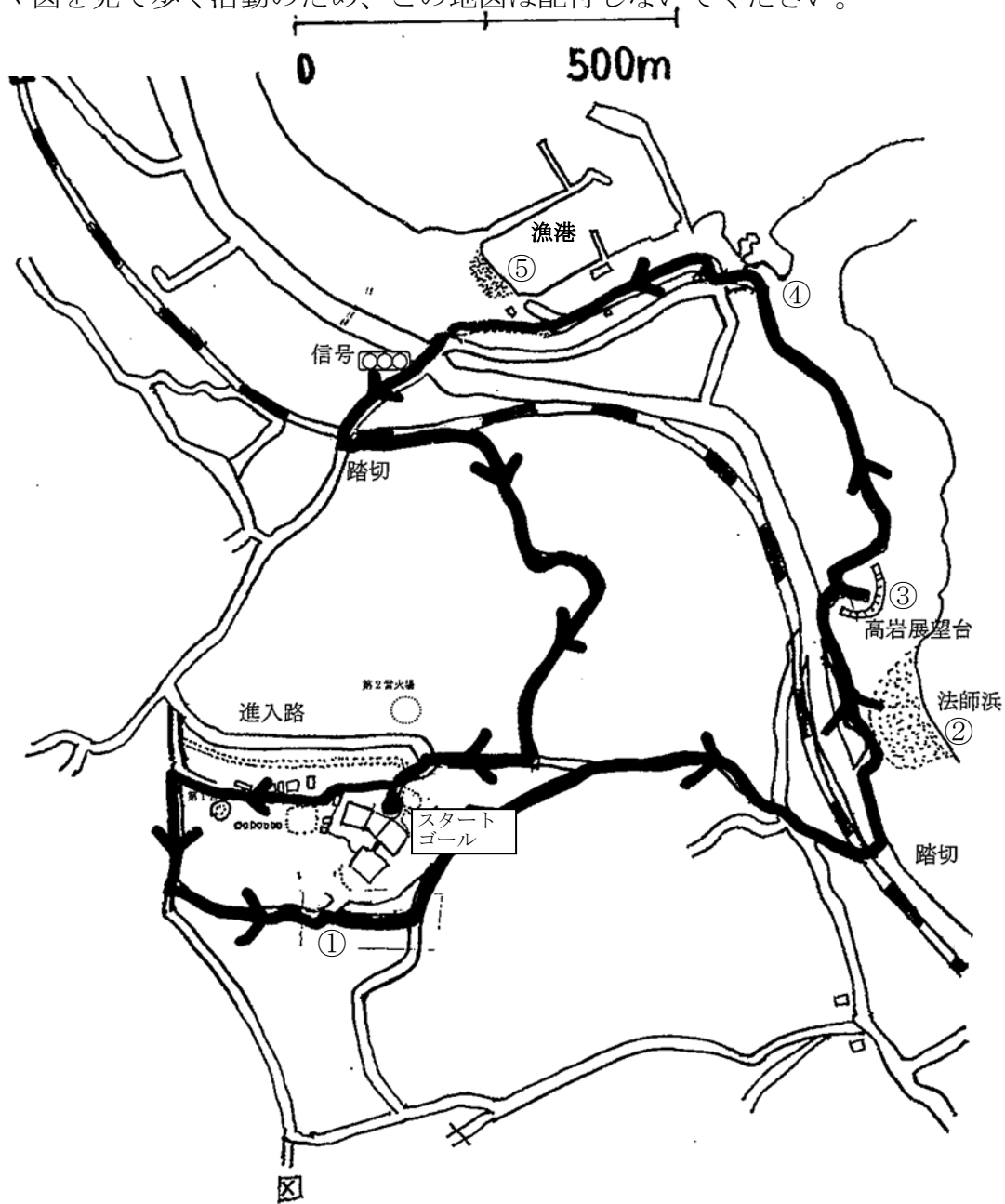
コマ図No. 3



わくわくウォークラリー地図

「わくわくウォークラリー」コース（引率者確認用地図）

※コマ図を見て歩く活動のため、この地図は配付しないください。



①～⑤は課題設置場所

わくわくウォークラリーコース
(全長約4.4km、所要時間で得点に変化) →